

一人ひとりに何ができるのかを、みんなで考えよう。 SDGs マルシェ 2023

函館や近隣で活動するお店や団体が集まり、SDGsが私たちの暮らしにどのように関わり、一人ひとりに何ができるのかを、物販やワークショップを通して楽しみながら、少しだけ考えるマルシェです。未来のために、こどももおとなもできることを考えてみましょう。

【出展者一覧】

函館市地域交流まちづくりセンター
おひるごはんカフェ taom
ironowa
一般財団法人函館YWCA
710candle
魚まさ
にこにこ子ども食堂
外務省NGO相談員
(一財)北海道国際交流センター
ウイメンズサポート函館
tombolo
アースデイ函館実行委員会
ぱん屋wakka
Jimo豆腐Soia
大阪大学大学院工学研究科
共働学舎 新得農場
バラエティショップあさひや
プラン・インターナショナル・ジャパン
工房・虹と夢

1 貧困をなくそう
NO POVERTY

2 飢餓をゼロに
ZERO HUNGER

3 すべての人に健康と福祉を
GOOD HEALTH AND WELL-BEING

4 質の高い教育をみんなに
QUALITY EDUCATION

5 ジェンダー平等を実現しよう
GENDER EQUALITY

6 安全な水とトイレを世界中に
CLEAN WATER AND SANITATION

7 エネルギーをみんなに、そしてクリーンに
AFFORDABLE AND CLEAN ENERGY

8 働きがいも経済成長も
DECENT WORK AND ECONOMIC GROWTH

9 産業と技術革新の基盤をつくろう
INDUSTRY, INNOVATION AND INFRASTRUCTURE

10 人や国の不平等をなくそう
REDUCED INEQUALITIES

11 住み続けられる街づくりを
SUSTAINABLE CITIES AND COMMUNITIES

12 つくる責任 つかう責任
RESPONSIBLE CONSUMPTION AND PRODUCTION

13 気候変動に具体的な対策を
CLIMATE ACTION

14 海の豊さを守ろう
LIFE BELOW WATER

15 陸の豊さを守ろう
LIFE ON LAND

16 平和と公正をすべての人に
PEACE, JUSTICE AND STRONG INSTITUTIONS

17 パートナリシップで目標を達成しよう
PARTNERSHIPS FOR THE GOALS

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

持続可能な開発目標 (SDGs: Sustainable Development Goals) とは・・・
2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない (leave no one behind)」ことを誓っています。SDGsは、発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル (普遍的) なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。(外務省HP)

9月16日(土)・17日(日) 11:00~16:00

函館 蔦屋書店 中央吹き抜けマルシェ

主催 / 一般財団法人 北海道国際交流センター 連絡先 / 0138-22-0770 event@hif.or.jp

函館 蔦屋書店 〒041-0802 函館市石川町 85-1

Hakodate
MARCHE

「新しい好き」に出会う、まちの市場。

出展者一覧

●●内の数字は出展日。

(一財) 函館 YWCA

(ピースマップ・甘夏マーメイド)

●創立74周年を迎える国際NGO。主な活動は会員によるボランティアで支えられ、多世代向けの生涯学習講座の運営、人権保護に関わる平和活動の他、環境に配慮した物販とリサイクル衣料のスリフトショップを運営中です。循環する世界をめざし小さな一歩をはじめましょう。



16
17

外務省 NGO 相談員

(NGOや国際協力に関する無料相談)

●国際ボランティアへの参加、ODAに関すること、NGOの組織づくり、ネットワーク構築など、国際協力やNGOに関する質問・相談に対し、外務省の委託を受けた専門スタッフが、環境・人権・国際に関する情報提供やアドバイスを無料で行います。



17

アースデイ函館実行委員会

(手作りのエシカル製品の販売、くるみボタンワークショップ)

●アースデイとは「地球のことを考えて行動する日」。私たちは、地球に優しい活動を行っています！今回はエシカル(人や環境に配慮する)をテーマに、メンバー手作りのハンドメイド商品の販売や気軽に参加できるワークショップを行います。



16

共働学舎 新得農場

(ナチュラルチーズ、お菓子)

●北海道新得町で、自然の摂理を大切にしながら酪農、農業、チーズ製造を中心に、暮らしに必要なさまざまなものを自分たちで生産・販売しています。世界的なチーズコンクールなどで数々の受賞歴もある世界に誇れるチーズを販売します。(北海道国際交流センターが販売)



16
17

函館市地域交流まちづくりセンター

(ワークショップ)

●SDGs13番「気候変動に具体的な対策を」をテーマに、自分の気持ち・そして函館(まち)について考えを深めていくグループディスカッションを行います。夢を現実にするために必要なことを考え、いっしょに歩きはじめませんか？



16

710candle

(ポタニカルキャンドル作り・販売)

●丹精込めて育て、丁寧にドライフラワーに加工したお花を使った「ポタニカルキャンドル」をイベント特別価格で製作可能。何度も繰り返してお使い頂けるのが特徴です。その他、小さなお子様でも簡単にできるキャンドル作りを体験頂けます。



16
17

(一財) 北海道国際交流センター

(フェアトレード商品などの販売)

●「多様性を共に支え合う社会づくりを目指して」をスローガンに、ホームステイを中心とした幅広い国際交流事業をはじめ、人材育成、若者や生活困窮者の就労・自立支援、環境保護活動、情報発信など、多岐にわたる事業に取り組んでいます。



16
17

ぱん屋 wakka

(道産小麦の天然酵母パン店)

●道産小麦、天然酵母のパンの店。従来の天然酵母パンのイメージとは違い、柔らかく、酸味のない日本の食卓に合ったパンを提供しています。ショートニングやマーガリン等の合成油脂は不使用。お子様にも安心して召し上がっていただけます。



17

バラエティショップあさひや

(駄菓子、懐かしのおもちゃ、パズル系など)

●駄菓子、おもちゃを中心に店出予定。大人も子ども楽しめるお店です。また店主の趣味で、ルービックキューブ、知恵の輪、はずる(旧キャストパズル)など、パズル系の商品も多く取り扱っています。当日はサンプルも多数持参予定です。



16
17

おひるごはんカフェ taom

(野菜たっぷりお弁当・お菓子)

●2019年にオープンした野菜ごはんのカフェです。ジャンルにとらわれない味つけで、旬の野菜をお楽しみください。卵や乳製品は不使用。ヴィーガンの方もそうでない方も、いっしょに食べられる楽しいごはんです。



16

魚まさ

(函館岩海苔弁当(自家製銀だら西京漬け/厳選紅鮭))

●農作物や畜産物、水産物が豊かに育ち、この地域での「食」の循環が続いていくことへの願いを込め、地産地消を実践しています。今回はそんな魚まさの看板弁当、道産産の岩海苔を使用したこだわりの【函館岩海苔弁当】を販売します。



16
17

ウイメンズサポート函館

(無料相談・アンケート)

●一般財団法人北海道国際交流センター(HIF)が函館市より受託し運営する、「函館市女性つながりサポート事業」です。女性が抱えるさまざまな悩みに対応する相談窓口の他、出張相談やイベントの開催などを行っています。ひとりで抱え込まず、いっしょに考えましょう。



17

Jimo豆腐 Soia

(豆腐類、豆腐スイーツ、惣菜)

●「住み続けられるまちづくりを」…「[地元で種れた物を地元で加工し、地元で消費する]」それって素晴らしい！できる限り道産の食材にこだわって提供し続けたいと考えています。「ジェンダー平等を推進しよう」…障がい者雇用を積極的に、女性の管理職登用もしています。



16
17

プラン・インターナショナル・ジャパン

(無料相談)

●女の子が本来持つ力を引き出すことで、地域社会に前向きな変化をもたらす、世界が直面している課題の解決に取り組む国際NGO。世界75カ国以上で活動しています。弱い立場に置かれがちな女の子が、尊重され、自分の人生を主体的に選択することができる世界の現実に取り組んでいます。



17

ironowa

(ナチュラル生活雑貨)

●七飯町の自然あふれる場所にひっそりとある小さな雑貨店ironowaです。普段の生活がより楽しくなり、ワクワクするような雑貨をお届けしたいと思っています。



16
17

にこにこ子ども食堂

(子ども向けワークショップ)

●北海道国際交流センター(HIF)が、毎週金曜日に開催している子ども食堂。食べるだけでなく、外国人や地域の方との交流、季節のイベントなど、さまざまな体験の機会があります。運営のためのボランティアや寄付なども受け付けています！



16
17

tombolo

(天然酵母パン・焼き菓子)

●シンプルなつくりだからこそ、材料は厳選し小麦・ライ麦は全て北海道産のみ。ほか材料のドライフルーツやナッツ・塩も有機栽培で生産されたものを使用。味わい深いパンを引き立てます。乳製品、卵、砂糖不使用。ヴィーガンにも対応しています。



16

大阪大学大学院工学研究科

(函館・道南の魅力の再発見ワークショップ)

●モノ消費からコト消費、トキ消費へと人々の価値観が移り変わる中で、その地域ならではの体験ができる観光が重視される地域であり続けることを目指し、みなさんの「いいね！スポット」を共有し合えるワークショップを行います。



16
17

工房・虹と夢

(かりんとうなど)

●工房・虹と夢は、障がいのある方が集い働く、就労継続支援B型事業所です。地域のさまざまな人々・団体とのつながりを大切に、誰もが地域の中で共に生きる仲間であることを実感できる活動を目指しています。



17